



2016年4月28日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Elasticsearch 株式会社

CTCとElasticsearch、オープンソースの検索エンジンを活用した ビッグデータ解析システムを提供開始 Elasticsearch 日本法人と販売代理店契約を締結

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、以下:CTC)は、オープンソースの全文検索エンジン「Elasticsearch(エラスティックサーチ)」を中核としたビッグデータの解析基盤を提供する Elasticsearch 社(本社:オランダ アムステルダム)の日本法人、Elasticsearch 株式会社(本社:東京都千代田区)と販売代理店契約を締結し、導入支援・コンサルティング・保守サポートを含めたビッグデータ解析システムの提供を本日から開始します。通信事業者、クラウド事業者、コンテンツ事業者などを対象に3年間で50社の導入を目指します。

近年、ビッグデータの普及に伴い、一部の大企業や研究機関に加えてより多くの企業や組織でデータ解析システムが導入されるようになりました。しかし、扱うデータは多様化しており、データの増加量や処理性能に関してシステム設計時に的確な予測を行うことは難しい状況です。将来的なデータ容量や処理性能の増加分を考慮した IT インフラ投資では結果的に高コストとなることもあるため、オープンソース製品を活用してコストを抑え、拡張性に優れたビッグデータ解析システムへの期待が高まっています。

Elasticsearch は、ドキュメント、マシンデータ、位置情報から動画まで、リアルタイムに大量のデータ検索と解析が可能なオープンソースのソフトウェアです。IT 機器のログ分析によるサイバーセキュリティ対策、動画や画像の検索、Web サイトのアクセスログ解析など、様々な用途のビッグデータ解析基盤として世界で5,000万件以上がダウンロードされており、スタートアップ企業から大手通信会社まで多くの企業で稼働実績があります。

Elasticsearch は、冗長構成を前提とした拡張可能なアーキテクチャで設計されており、データ容量の増加に応じてインフラ拡張を行うことが可能なため、データの増加量などを加味した要件定義が難しいとされるビッグデータ解析システムのインフラ投資を最適化できます。オープンソース製品であるため、大規模であってもコストを抑えたシステム構築が可能です。

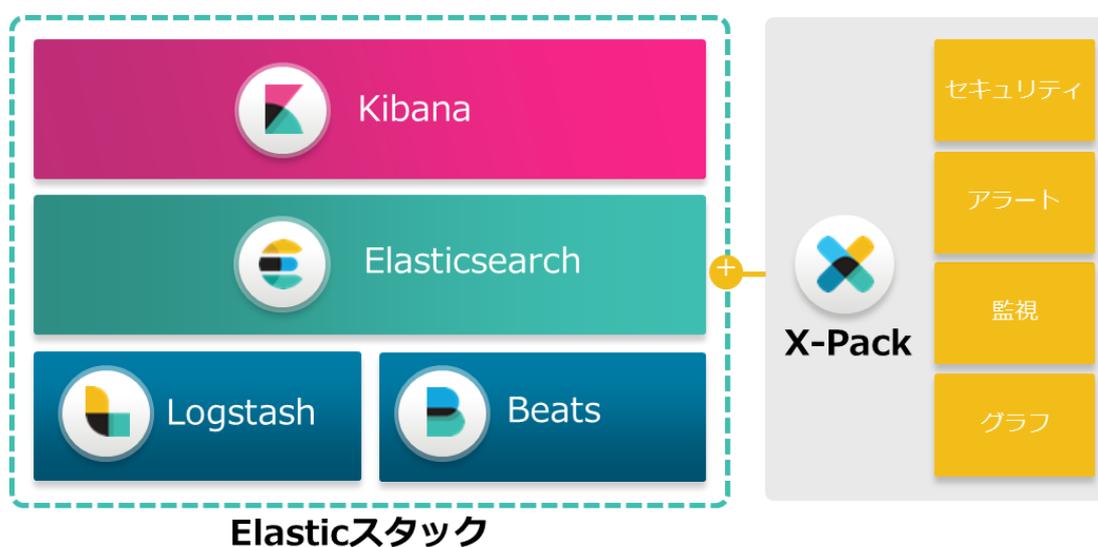
ログ収集・転送ツール「Logstash」や軽量のデータシッパ「Beats」、データ可視化ツール「Kibana」などの独自のプラグインも提供され直感的な操作が可能なダッシュボードが利用できます。これらは「Elastic スタック」としてすべてオープンソースで提供されるほか、「x-pack」と呼ばれる拡張プラグインを

利用することにより、セキュリティ、アラート、監視、グラフなどの企業での利用に不可欠な機能も実現します。

CTCでは、自社の総合検証センター内にビッグデータ専門の検証環境を保有しており、分散コンピューティングを含めた拡張可能なシステム構築にも多くの経験とノウハウがあり、Elastic スタックによるシステム構築を導入から保守サポートまで一括してサービス提供します。

今後、CTCと Elasticsearch 社は共同で、低コストで高性能なビッグデータ解析システムの提案と提供を行い、お客様企業のビッグデータ活用に貢献していきます。

<Elastic の製品ポートフォリオ>



以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp